

# わたしの議会。



10月5日(土)にオクトバ！オープニングイベントが開催されました。

鳥羽市議会各種SNS



## とば市議会だより 目次

令和5年度決算の概要……………	2	一般質問……………	7～10
常任委員会報告……………	3～5	鳥羽市議会サポーターについて……	11
提言書の提出……………	5	TOBAミライトーク実施報告……	11
議員別表決結果……………	6	きらり輝く人達、他……………	12

令和5年度鳥羽市一般会計及び各特別会計歳入歳出決算認定ほか、鳥羽市個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正についてなど、執行部提案議案16件、請願1件、発議1件を審議しました。

## 令和5年度決算の概要

- 地方創生臨時交付金等を活用し、低所得世帯、住民税均等割世帯、子育て世帯を対象に給付金事業を実施し、物価高騰に直面する世帯の経済的負担軽減を図りました。
- ふるさと納税寄附金については、ポータルサイトの拡充や旅行関連商品を中心とした取り組み強化等を行った結果、寄附額は前年度比微減になったものの、寄附件数としては過去最高の1万2,350件の寄附があり、多くの鳥羽ファンを獲得するとともに自主財源の確保に努めました。

令和5年度の決算は、一般会計で実質収支が4億6,918万6千円の黒字となりましたが、前年度の実質収支を差し引いた単年度収支では1億5,154万4千円の赤字となりました。

また、特別会計では実質収支において国民健康保険事業で4,272万9千円、介護保険事業で9,609万3千円、特定環境保全公共下水道事業で2,194万5千円、後期高齢者医療で1,921万4千円の黒字となっており、5事業の合計で1億7,998万2千円の黒字となりました。

令和5年度における一般会計、特別会計の決算状況は下表のとおりです。

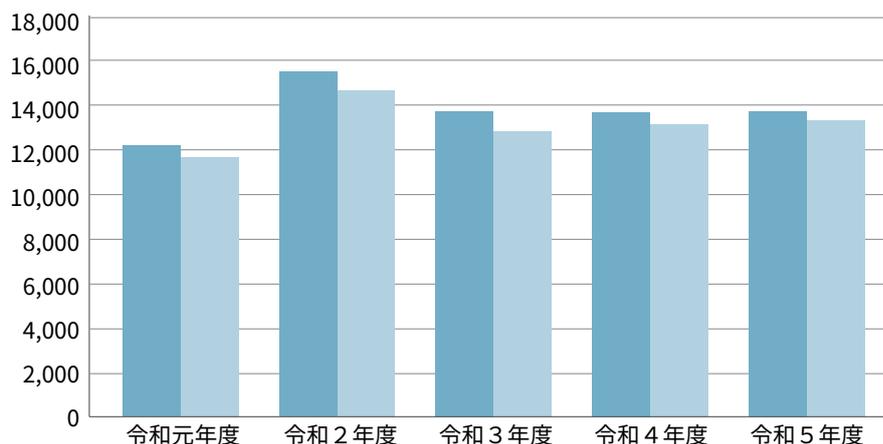
### 令和5年度会計別決算状況

(単位：千円)

区分		歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出 差引額 (形式収支)	翌年度へ 繰り越す べき財源	実質収支	令和4年度 実質収支	令和5年度 単年度収支
会計		A	B	C (A-B)	D	E (C-D)	F	G (E-F)
一般会計		13,659,376	13,188,795	470,581	1,395	469,186	620,730	△ 151,544
特別 会計	国民健康 保険事業	2,651,668	2,608,939	42,729	0	42,729	66,871	△ 24,142
	介護保 険事業	2,828,726	2,732,633	96,093	0	96,093	36,289	59,804
	定期航 路事業	827,036	827,035	1	0	1	1	0
	特定環 境保 全公 共下 水道 事業	164,556	142,611	21,945	0	21,945	1	21,944
	後期高 齢者 医 療	578,419	559,205	19,214	0	19,214	5,395	13,819
	小計	7,050,405	6,870,423	179,982	0	179,982	108,557	71,425
合計 (一般+特別)		20,709,781	20,059,218	650,563	1,395	649,168	729,287	△ 80,119

### 一般会計決算規模の推移

(単位：百万円)



年度	歳入	歳出
令和元年度	12,078	11,730
令和2年度	15,401	14,888
令和3年度	13,709	12,825
令和4年度	13,600	12,972
令和5年度	13,659	13,189

# 常任委員会報告

● 各常任委員会に 12 議案と 1 請願が付託されました。

## 行政常任委員会

審査の主な内容は、次のとおりです。

議案第14号 鳥羽市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について

〔内容〕小規模保育事業所A型及び保育所型事業所内保育事業所における保育士の数並びに小規模保育事業所B型及び小規模型事業所内保育事業所における保育従事者の数について、次のとおり改める。

- 満3歳以上満4歳に満たない児童  
おおむね20人につき1人↓
- 満4歳以上の児童  
おおむね15人につき1人
- おおむね30人につき1人↓
- おおむね25人につき1人

問 該当する神島保育所について、今後の職員配置に支障はないか。

答 神島保育所の児童数は基準の範囲内に収まっているため、職員の配置等に特に影響はない。

議案第16号 鳥羽市運動施設の設置及び管理に関する条例の一部改正について

〔内容〕利用料金の還付に係る規定について、指定管理者が特別の理由があると認めるときは全部又は一部を還付することができるとし、運動施設の利用促進を図る。

問 還付規定を見直すことで、キャンセルが発生した場合に次の利用者の予約が入らず、指定管理者の収入が減る可能性について話し合ったか。

答 指定管理者とは協議をしており、基本的に市の取り決めに沿った運用をすることが指定管理者の努めであるということとで了解をいただいている。

## 利用料金の還付期間

予約日	3月前	5日前	4日前	3日前	2日前	1日前	使用期日
現行	一部(半額)還付		還付なし				
改正後	全額還付	一部(半額)還付			還付なし		
	↑ 全額還付を追加		↑ 半額還付期間の拡大				

※なお、自己の責めによらない理由で運動施設を使用できなかったときは、利用料金の全額を還付する。(現行と同様の取り扱い)

## 予算決算常任委員会

審査の主な内容は、次のとおりです。

認定第1号 令和5年度鳥羽市一般会計及び各特別会計歳入歳出決算認定について

審査終了後の委員間討議で委員から出された主な意見

### 企画財政課

地域づくり推進事業について、長期的な目線で行う事業であり、今後の動向を注視していくが、事業の実施においてアプリの推進が前面に出ており、現時点でできていないことを把握したうえで、手法の見直しも検討するとともに、市民への理解を深めるべき。



地元をつなぐまちのアプリ「マイコミュ」

税務課

外国籍の滞納者に対し、母国語で作成した催告書を送付したことで、収納率向上に大きくつながっている。その努力を評価するとともに、税務課だけでなく、全庁的にこのような取り組みを広げてほしい。

健康福祉課

地域共生社会推進事業において、ひきこもりサポート事業及びまちトークを実施する地域力強化推進事業は、高齢化によりサポートする側の人が減っていきななかで大きな成果を上げているが、居場所づくりは大きく必要性が増しており、今後も継続して行ってほしい。



総務課

能登半島の派遣による経験は、しっかりと記録に残し、改善につながるものであれば対応をお願いしたい。

農林水産課

みえ森と緑の県民税事業において、危険木の伐採は、町内会からの要望も多く、今後も引き続き対応をお願いしたい。

水産研究所維持管理事業において、種苗の生産を推進し、養殖業者の生産拡大につながる取り組みを拡大してほしい。

建設課

建築物耐震化促進事業において、能登半島地震の影響もあり、希望者が増加していることから、強化してほしい。

観光商工課

多様な旅行者の受入推進事業において、鳥羽市インバウンド対策事業の中での外国人雇用に関して効果を非常に期待している。受け入れ体制をしっかりと構築し、誘客につながるよう引

き続き取り組んでほしいとの意見があり、外国船籍の誘致についても引き続き頑張ってもらいたい。



消防本部

離島救急患者搬送費補助事業において、地域の協力のもと、体制構築にしっかりと取り組んでほしい。

教育委員会学校教育課

教育支援事業において、不登校児童が増加していく中で、専門的な見地から教育支援センター職員が対応しているが、子どものSOSの声をキャッチし、学校へ行きたいと思える子どもが増えてくるよう、努力していただきたい。

議案第10号 令和6年度鳥羽市一般会計補正予算(第3号)

〈主な補正予算の内容と質疑応答〉

・鳥羽への移住・定住応援事業(新たな移住市場を開拓することを目的に、海外在住日本人に向けてプロモーションや相談会を行うための費用を補正)

…69万7000円

問 セミナーや相談会はどのようなスタイルで実施するのか。

答 タイの日本人会が貸し出す施設で、2、30人規模のセミナーを予定しており、相談会は日本人の方が経営するカフェの一角でカジュアルな雰囲気の中で個別相談を行う。



● 放課後児童健全育成事業（放課後児童クラブにおける業務のICT化を推進するため、オンラインの利用環境整備に必要な費用を補正）  
 …… 98万4000円

問 タブレット等はどうのように活用するのか。

答 保護者との連絡や職員の受ける研修に使いたい。

● 就学援助事業（鳥羽東中学校に通学している堅神町・屋内町・池上町在住の生徒について、かもめバスのダイヤ改正に伴い通学手段にバスを活用する生徒の増加が見込まれることから、不足する費用を補正）  
 …… 55万円

問 バスは帰りの時間帯も考慮しているのか。

答 離島の生徒の帰りの時間も考慮しており、定期船の時間に合わせたダイヤになっている。部活動の終了時間に合わせることで少し遅らせた。

議案第19号 令和6年度鳥羽市水道事業会計補正予算（第3号）

〈補正予算の内容と質疑応答〉

● 配水及び給水費（令和6年7月27日に発生した長岡地区断水・濁水にかかる該当地域への損害補償金を支払うための経費及び伊勢市、志摩市からの応急給水活動にかかる費用負担分を増額補正）  
 …… 2250万円

問 現時点での申請や問い合わせ件数はどうか。

答 9月20日時点では、申請が3件、その他問い合わせが9件である。

人事

教育委員会委員の任命に同意

杉本 友季 氏

公平委員会委員の選任に同意

中村 悦子 氏

人権擁護委員の推薦について意見を求めることに同意

笠井 杉代 氏  
 下村 明美 氏

提言書の提出について

9月24日日本会議終了後に、河村議長、濱口副議長、瀬崎行政常任委員長、世古雅人行政常任副委員長、南川予算決算常任委員長、山本欽久予算決算常任副委員長が市長室を訪れ、市長に対し提言書の提出を行いました。

行政常任委員会の提言書について

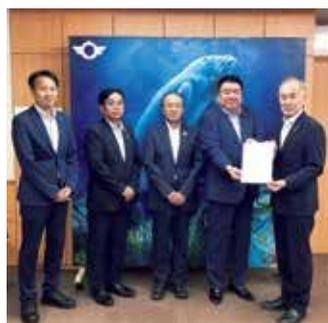
行政常任委員会では令和5年6月より「医療、離島架橋」、「生成AI、人事・行政改革、事業仕分け」、「子育て、人口減少」の3つのテーマについて、3班に分かれそれぞれ所管事務調査を行ってきました。

この度、全ての調査が完了したことから、所管事務調査結果に基づく提言書を市長へ提出しました。



予算決算常任委員会の提言書

予算決算常任委員会では、9月10日から13日まで行われた令和5年度決算審査において、議員間討議で出された意見に基づき作成した令和7年度予算編成に対する提言書を市長へ提出しました。



なお、各提言書の詳細については、左記QRコードよりご確認ください。



予算決算常任委員会 提言書



行政常任委員会 提言書

議案番号	議案名	議決日	審議結果	世古雅人	山本欽久	瀬崎伸一	南川則之	濱口正久	山本哲也	河村孝	戸上健	木下順一	坂倉広子	尾崎幹	世古安秀			
10	令和6年度鳥羽市一般会計補正予算(第3号)	9月24日	可決	○	○	○	○	○	○	議長につき表決なし	○	○	○	○	○			
11	令和6年度鳥羽市介護保険事業特別会計補正予算(第1号)		可決	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	
12	令和6年度鳥羽市水道事業会計補正予算(第2号)		可決	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	
13	鳥羽市個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正について		可決	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	
14	鳥羽市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について		可決	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	
15	鳥羽市国民健康保険条例の一部改正について		可決	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	
16	鳥羽市運動施設の設置及び管理に関する条例の一部改正について		可決	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	
17	令和5年度鳥羽市水道事業会計未処分利益剰余金の処分について		可決	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	
18	三重県後期高齢者医療広域連合規約の一部変更に関する協議について		可決	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	
19	令和6年度鳥羽市水道事業会計補正予算(第3号)		可決	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	
20	教育委員会委員の任命について		同意	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	
21	公平委員会委員の選任について		同意	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	
諮問1	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて		同意	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	
諮問2	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて		同意	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	
請願1	鳥羽の子どもたちの「豊かな学び」の保障と充実を求める請願書		採択	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	
認定1	令和5年度鳥羽市一般会計及び各特別会計歳入歳出決算認定について		認定	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	
認定2	令和5年度鳥羽市水道事業会計決算認定について		認定	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	
発議3	鳥羽の子どもたちの「豊かな学び」の保障と充実を求める意見書の提出について		可決	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	
報告5	令和5年度鳥羽市健全化判断比率の報告について		報告につき採決なし															
報告6	令和5年度鳥羽市定期航路事業特別会計資金不足比率の報告について																	
報告7	令和5年度鳥羽市特定環境保全公共下水道事業特別会計資金不足比率の報告について																	
報告8	令和5年度鳥羽市水道事業会計資金不足比率の報告について																	
報告9	一般財団法人鳥羽市開発公社の経営状況の報告について																	
報告10	専決処分した事件の報告について (接触事故に伴う和解及び損害賠償の額を定めることについて)																	
報告11	専決処分した事件の報告について (自動車破損事故に伴う和解及び損害賠償の額を定めることについて)																	
報告12	専決処分した事件の報告について (自動車破損事故に伴う和解及び損害賠償の額を定めることについて)																	



## 年賀状の自粛申し合わせについて

市議会では、「市議会議員」としての年賀状を自粛することを申し合わせておりますので、市民の皆様のご理解をお願いいたします。



これが聞きたい・ここが聞きたい

# 一般質問



9月3日・5日に7人の議員が一般質問を行いました。  
質問と答弁の概要をお知らせします。

※一般質問、議案質疑の原稿は議員本人の文責です。



各議員の動画はこちらからご覧いただけます↑

日程	議員氏名	項目
9月3日(火)	とがみ けん 戸上 健	記録的な猛暑から市民を守る対策について 物価高、生活苦における市民の救済について 高齢者の人権と尊厳、希望ある生活のための施策について 非核平和政策について
	あなみがわのりゆき 南川則之	鳥羽中央公園一帯の活用について 市職員の働き方改革について 市内小中学校の新しい学び方、休み方の実施について
	さかくらひろこ 坂倉広子	高齢者の終活支援に向けた本市の取り組みについて
9月5日(木)	せ さきしんいち 瀬崎伸一	ライフライン「水」の供給設備整備について
	やまもとてつ や 山本哲也	歯と口の健康を保つための取り組みについて
	はまくちまさひさ 濱口正久	鳥羽市における人材確保と環境整備について
	きのしたじゅんいち 木下順一	南海トラフ地震臨時情報に対する対応について 木造住宅の耐震改修等の支援について 災害関連死の認定にかかる審査会の設置について 市長の進退について

## 学校給食費無償化を

市長

国が負担すべきと考えるが、引き続き検討していきたい

問 全国では4割を超える自治体が学校給食費無償化に踏み出しています。市長のご所見はいかがでしょう。

答 市長 給食費は、国が学校給食法を改正し、食材も含めて国費の負担とすべきだと考えています。私としては、海洋教育や英語教育など、未来ある子どもたちの人生において、財産となる事業を進めていきたいと考えていますが、周辺市町の状況も勘案しつつ、無償化については引き続き検討していきたいと思えます。

意見

市民(安楽島地区40代女性)のアンケートを紹介します。「半額になった商品を買う、5%オフの日にまとめて買う、理美容は年4回から年2回にした、外食はしないようにした、ごみ袋は100%以上詰めて出すようにした、エアコンをつけないうちにした、服も買わなくなった」、これが今の子育て世代の声です。生活困窮へのさらなる支援を要望して

おきます。



学校給食の無償化を求める要望活動の様子



とがみけん  
戸上 健

敬老祝い金を  
1000円に増額を

市長

増額は難しい

問 物価高騰が続いていることから、敬老祝い金を800円から1000円に増額し、高齢者に少しでも優しい気遣いのある施策を講じていただきたいと思いますが、いかがでしょうか。

答 市長 敬老祝い金については、増額は難しいと思っています。

## 市民プール及び体育館の不具合への対応は



みなみかわのりゆき  
南川 則之

市長

### 老朽化など安全面については利用者の声を聞いて進めていく

**問** 市民プール及び大規模改修した体育館の不具合は、施設を利用する市民、利用者の声も届いていると思います。安全・安心な施設利用をしていただくためにも、早急な対応の必要性についてどのように考えますか。

**答** 市長 市民体育館は、今のような状態ですが、競技団体にお聞きしながら、建設課としっかり協議し、今後の改修等を考えていきたいと思えます。

**答** 市長 老朽化など安全面については応急措置をしても解消していかなければいけないと思っていますし、利用者の声を聞いて進めていかなければいけないと思っています。

### 児童生徒の平日の休暇取得を推奨する制度の導入は

市長

先行事例の自治体も参考に検討していく

**問** 児童生徒が平日の休暇取得を推奨する新しい学び方、休み方として制度を導入する自治体が増えてきています。観光地鳥羽での制度の導入についてどのように考えますか。

**答** 市長 多様な価値観や考え方に基づく、新しい学び方、休み方の実施については、先行事例の自治体の様子も参考に検討していきたいと考えております。



日差しが入り競技にも支障が生じている大規模改修した体育館

**答** 教育長 市民プールは、いろんな具合が散見していて、利用者の声も聞いていますが、全体的なりノベーションがあるのではないかと考えて

## エンディングサポート相談窓口に取り組み考えは



さかくらひろこ  
坂倉 広子

市長

### 取組をしっかりと進め、高齢者の暮らしの安全を支えていきたい

**問** 身寄りのない人の終活を行政が支援する動きが広がっています。鳥羽市においても、高齢者の単独世帯の増加により、終活のニーズが高まっていると感じています。終活支援に向けた本市の取組についてお伺いします。

**答** 健康福祉課長 ご本人の思いや望み、人生の最終段階で受ける医療への意思表明などについて書き留め、家族や支援者と共に本人の意思決定の支援を行う、エンディングノートの活用を高齢者の終活支援の1つとして取り組んでいます。エンディングノートは必要な方に健康福祉課の窓口で書き方や活用方法について説明しながら配付しているほか、終活に関する講座や広報等で周知に努めているところです。また、どこでどのような医療やケアを受けたいかを自分自身で前もって考え、周囲の信頼する人たちと共

有しておく人生会議、アドバンス・ケア・プランニングの普及啓発にも取り組んでいます。

**問** 松阪市が取り組んでいるエンディングサポートの相談窓口を市として取り組む考えはないか、市長のご意見を伺います。

**答** 市長 行政にとっても重要なことですので、エンディングノートの取組をはじめ終活の相談や手続につながるような取組をしっかりと進めて、高齢者の暮らしの安心を支えていきたいと思えます。



健康福祉課で配付されているエンディングノート

## ライフライン「水」の分野の 是正に向けた市長の見解は



せきしんいち  
瀬崎伸一

市長

### 今後も安心安全な水を 供給していく

**問** 今回の事故は教訓とし、ループ管をいつでも使える状態に保つ運用上の改善はすぐに行うべきだと考えますが、いかがでしょうか。

**答** 水道課長 今回のように長岡地区で断水事故が起こった場合、ループ管の活用は復旧を行う上で有効な手段となるので、今後早期に活用できるように準備を進めていきます。

**問** 市内に約20キロ埋設されている昭和48年以前の管には、今回同様の事故が必ず起こると認識を改め、即座の行動が必要だと考えますが、いかがでしょうか。

**答** 水道課長 市内漏水調査業務として、今年度は鏡浦、長岡地区が調査区域である事から、今回の事故を踏まえて、事故箇所の前後については特に重点的に管路のコンディション確認を行う予定です。また、実際の管路の状況を確認する必要があるため、市内全域で布設年度が古いもの等の条件に合致する管路

について、試掘調査を行うことも検討しています。

**問** 有事への対策が急務とされるライフライン「水」の分野で、平時に破断が起こる事態は大前提としてあってはならないと思いますが、その是正に向けて市長の見解はいかがですか。

**答** 市長 水道事業を預かる者の責務として、今後も安心安全な水を供給していくと共に、将来世代に健全な状態でバトンを渡せるよう努めていきたいと思えます。



長岡断水事故の破断管(S48敷設)の状態

## 行政歯科衛生士の 配置についての考えは



やまもとてつや  
山本哲也

市長

### 組織全体のバランスも考慮 しながら検討していきたい

**問** 口腔ケアの取組を行う中で見えてきた課題をお聞かせください。

**答** 健康福祉課副参事 まだまだ予防という考え方が浸透していないように思われます。学校を卒業した後、歯科検診に行く習慣を若い年齢から確立していくことが重要ではないかと考えています。

**答** 健康福祉課長 高齢世代に歯科受診の習慣がない方が多く、平時から口腔ケアが必要であるという考え方がまだまだ浸透していないことだと思われれます。

**問** 医療Maasを歯科や保健で活用していく考えはありますか。

**答** 健康福祉課副参事 歯科における活用については、全国でまだ例がないこともあり、法的な問題などについて関係機関と調整しながら検討を進めています。

**問** 行政歯科衛生士の配置についてはどのようにお考えでしょうか。

**答** 市長 健康福祉課の業務には、へき地診療所の医師や看護師をはじめ、保健師、社会福祉士、理学療法士、管理栄養士、保育士など多くの職種が携わっており、さらに専門的な技術等が必要な場合は、関係機関との連携の中で、外部人材に協力をいただながら取り組んでいるところです。歯科衛生士を含めた専門職の配置については、組織全体のバランスも考慮しながら、それぞれの事業の進捗状況も踏まえて検討してまいりたいと思えます。



## 外国人の受け入れ環境の整備をどのように図っていくのか



はまぐちまさひさ  
濱口正久

市長

### 受け入れ環境をしっかりと

整えていかなければいけない

**問** 鳥羽市の外国人の居住について、過去と比較して増減はどうなっていますか。

**答** 市民課長 本市の住民基本台帳における外国人の方の人数は、令和6年7月末現在で441人となっております。令和元年との比較では232人の増、平成26年との比較では315人の増となっております。

**問** 外国人の受け入れについて、保育の現場の現状はどうなっていますか。

**答** 健康福祉課副参事 日本語をあまり話せない外国籍の保護者への対応につきましても、配布文書にルビを振るほか、実物や画像を見せて理解していただくなどの工夫をしています。また、保育システムのスマートフォン保護者アプリは、翻訳機能に対応しています。外国籍の児童への対応としては、宗教上の理由により、牛肉や豚肉、調味料の酒やみりんなどを除去した給食を提供しています。



**問** 外国人は、地域社会の構成員として重要な役割を担っていると思いますが、今後どのように受け入れ環境の整備を図っていきますか。

**答** 市長 私なりに答えさせていただきます。まず、労働力を補う、鳥羽の産業の助けとなる外国人の受け入れ、それと、観光客として鳥羽市を訪れていただくための外国人に対する受け入れ環境、そういったものはいくら整えていかなければいけないと思っています。

## 災害関連死に関する審査委員会の設置は



きのしたじゅんいち  
木下順一

健康福祉課長

### 条例改正を進めます

**問** 近年、災害関連死で亡くなる方も多く報告をされています。現行の「災害弔慰金の支給等に関する条例」では、災害関連死の認定はどうなりますか。

**答** 健康福祉課長 災害関連死の認定に当たりましては、現行の市条例では、災害関連死のことも含め、災害弔慰金等の支給に関する事項を調査審議する審議会の規定が盛り込まれていまして、条例の改正などに期間を要し、円滑な審査の開始や認定の判断までに時間がかかることが想定されます。

**問** 昨今の状況を鑑み、災害関連死について調査審議するための審査委員会を設置する必要があると思いますが、本市の見解はいかがですか。

**答** 健康福祉課長 大規模災害が発生した際に、災害関連死のことも含め、災害弔慰金等の支給に関する事項の審査や認定を迅速に行うためにも、弁護士や医師をはじめとした有識者を構成員とする審議会等

の設置は必要です。県内の各市町においては、今年度になり、審議会等の規定を盛り込んだ条例改正に動き始めているところが増えてきています。市としても、三重県や周辺自治体の内容等も参考にしながら、災害弔慰金等の審査が速やかに始められるように必要な規定を盛り込んだ条例改正を進めていきます。



# 鳥羽市議会サポーターについて

第188号でお伝えした市民参画検討小委員会において作成された「鳥羽市議会サポーター設置要綱（案）」について、9月24日の議会改革推進特別委員会において協議した結果、「鳥羽市議会サポーター設置要綱」を新たに制定することが決定されました。

## 市議会サポーターとは？

### 目的

鳥羽市議会の運営等に関し、市民からの要望、提言その他の意見を広く聴取し、市議会の運営等に反映させ、もって市議会の円滑かつ民主的な運営を推進すること。

### 役割

- 議会だより、議会放映等に関する参考意見を述べる
- 議長が依頼した市議会の運営に関する調査事項に回答する
- 議会議員と年に1回以上、意見交換を行う
- 本会議または委員会を年に1回以上の傍聴に努める
- その他市議会に関すること

### 募集要件

鳥羽市内に居住している年齢満18歳以上の市民10名程度  
※応募者多数の場合は選考により決定

なお、サポーターの募集については、詳細が決まり次第お知らせいたします。

## TOBAミライトーク実施報告

8月に1件のTOBAミライトークを実施しました。



### 鳥羽美台町内会

**実施日** 8月2日（金）

**テーマ** ②子育て支援・教育  
④高齢者・障がい者福祉  
⑤環境・まちづくり

**参加人数** 10人

広報広聴委員会で協議、報告しました。  
当日出された意見については行政常任委員会で取り扱うこととなりました。

# きらり輝く人達

今、きらりと輝いている鳥羽の人達にスポットをあてる企画です。

今回は、TOBA ミライトークを8月に実施した鳥羽美台町内会さんにお話を伺いました。



## プロフィール

### 鳥羽美台町内会

会長 やまもとひでつぐ 山本英嗣 様

当日は10名の方にご参加いただき、主に高齢化や子育て、公共交通（スクールバス、福祉バス、かもめバス）、太陽光発電等について、貴重なご意見をいただきました。鳥羽市議会では、今回のミライトークで出た意見を基に行政常任委員会で引き続き調査を行っていくことを決定しました。

今回TOBAミライトークの申し込みに至った経緯や理由について教えてください。

今年2月に開催されたミライトークに参加したことが今回の開催につながりました。

突然太陽光発電が鳥羽美台町内会にやってきた！何の説明も無いまま山が破壊されパネルが設置されていく！この事態をなんとからんものかと考えていたところ、ミライトークの事を思い出しました。

わが町でもミライトークを開催し、直面している事柄を市議団の方と情報共有することが市民の安全安心になればと思いました。

鳥羽市議会に期待することは何ですか。

ミライトークは5人以上のグループが対象となっており、申し込みのハードルが高くと感じる人もいるのではないのでしょうか。もっと幅広く市民の声を拾えるような仕組みがあればいいと思います。

さらに生々発展し、明日のわが町に心地よい風を吹かせましょう。

## 編集後記

わたしの議会。(とば市議会だより)第189号をお届けします。

11ページにご案内しましたように、新たな市民参画の取組として「鳥羽市議会サポーター制度」を創設します。詳しい募集のお知らせがありましたら、ぜひ応募いただきますようよろしくお願い致します。

私たちのまち、鳥羽を良くするために、議会の活動を一人でも多くの市民の皆様にご存知いただくことが大切だと思っています。そして、皆様のご意見ご要望が議会の力となります。

これからも透明性のある議会活動をお届けするべく、引き続きご愛読の程お願い申し上げます。

### 広報広聴委員会

- 委員長
- 副委員長
- 委員
- 委員
- 委員
- 委員
- 委員

- 濱口正久
- 山本欽久
- 世古雅人
- 山本哲也
- 河村 孝
- 木下順一
- 坂倉広子

記 きのした 木下 じゅんいち 順一